

研究課題名	切除不能肝細胞癌 (Early~Intermediate stage) に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法後、根治治療実施に関する後方視的検討研究
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 消化器科 氏名 土谷 薫
研究期間	(西暦) 実施許可後 ~ 2023年3月31日
研究の意義・目的	この研究では、実臨床下における切除不能肝細胞癌 (Early~Intermediate stage) においてアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法をファーストラインとして施行した方や根治治療を実施した方の安全性と有効性について調べることを主な目的としています。
研究の方法 (対象期間含む)	武蔵野赤十字病院消化器科で2020年10月から2022年3月31日の間に肝細胞癌に対する治療を受けられた患者様のうち、①年齢が20歳以上である。②切除不能肝細胞癌かつBarcelona Clinic Liver Criteria (BCLC) Bである。③Child-Pugh分類クラスAである。④ECOG PSが0または1である。⑤アテゾリズマブ・ベバシズマブをファーストラインとして実施した方。を対象として、診療情報のみを研究に利用します。
目的及び利用方法 ①試料・情報の利用 他機関へ提供される場 (匿名加工する場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①②カルテ情報(根治治療実施の有無、アテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法開始日、診断日、性別、生年月、身長、体重、ECOG PS、主な既往歴および合併症、腹水・脳症の有無、アルコール歴、背景肝、肝細胞癌治療歴)および各種検査結果(血液学的検査・生化学的検査・尿検査・凝固検査・画像検査)。プライバシー確保のため、患者さんが特定できないようにデータを処理した上で研究解析を行います。また、研究結果を公表する際には、患者さん個人が特定されることはありません。 ③当院研究分担者 安井 豊 責任者 土谷 薫 ④近畿大学 消化器内科教授 工藤 正俊
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ  〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 消化器科 氏名 土谷 薫, 安井 豊  TEL: 0422-32-3111(代表)6812(事務局内線) FAX: 0422-32-3525